

支部協だより

第113号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 TEL.098-870-7101
 FAX.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

安倍政権の主権国家を問う

会長 黒島 善市



4月末から6月にかけて、国家とは、個人の幸せとは等、改めて考えさせられた2ヶ月となった。4月28日、政府主催の「主権回復の日」、我が県では「屈辱の日」、

捨石にされた「屈辱の日」として、県民は主権が回復していないから怒り・抗議したのだ。総理の式辞から察すると、私たちは日本人ではないようだ。

「痛恨の日」とした奄美大島。4月28日だけを捉えてみても、政府と沖縄県民（奄美群島を含む）とで、これほど考え方に隔たりがあるのかとつくづく考えてしまう。政府は4月28日「主権回復・国際社会復帰を記念する式典」を開催した。式辞で、安倍総理は「講和条約発効によって、主権を取り戻し、日本を日本人自身のものとした日」と述べた。

政府は68年前の沖縄戦の戦中戦後を直視して欲しい。普天間の県内移設を強行するな。口を開けば基地負担の軽減というが、復帰後41年経った今でも過重な基地負担は全く変わっていないではないか。何事にも限界があることを、もうそろそろ認識すべきだ。

しかし、私たちは、その講和条約によって、米軍占領下に置かれ、まさに日本の

家が他国からの干渉を受けずに、独自の意思決定を行う権利とある（大辞泉から）。米国の顔色をうかがい県民の願いなど一顧だにしない国が、主権国家とは到底言

えない筈だ。米軍の言いなりに辺野古へ新基地を作るということは半永久的に、米軍基地と付き合えということに他ならない。それこそ「がっていんならん」だ。

北部地区協

NTT退職者の会 全国交流集會に参加して



副会長 濱元ナミ子

NTT労組全国交流集會が、五月十四日(火)から十六日(木)の日程で静岡県熱海でありました。北海道から沖縄までの代表が一堂に集しての集會は盛大でした。沖縄からは、支部協議会北部分会が参加致しました。副会長の比嘉厚信さんと私が代表で行ってきました。集會場所は熱海後楽園口

1万人余が結集した4.28抗議集會



イヤルホテルでした。全国各地からの会員が同ホテルで合流、男女別の部屋割当てで、私は九州から参加した佐賀、熊本、福岡県代表の皆様と二泊三日を共にしました。その日の午後二時からは交流集會、続いてNTT労組中央本部副委員長高橋政士氏による「NTT労組の現状と当面する課題」についての特別講演がありました。引き続きオリエンテーションと交流会で初日の日程は終わりました。

張っている姿を紹介していただきました。ぜひ皆様、私達労組の代表である「吉川さおり」に一票をよろしく願います。続いて健康運動指導士阿部涼子氏による健康講座がありました。筋トレ運動参加になりました。午後からは、五分会に分かれて、それぞれの一年間の活動報告、課題は「会と会員のコミュニケーションの充実について」でした。

私は五分会に配属され、発表は北海道から順次沖縄まで多種多様な活動報告がありました。最後は私、北部分会の報告でしめました。ヤンバルの皆様方は積極的に活動に参加して頑張っていることを紹介し、その内容と致しましては六〇才定年退職者の歓迎会やゲートボール大会、あるいは定例幹事会、会員相互の親ほくをかねてのパーベキューやビール等を飲みかわしながらゲートボールの表彰など、多くのコミュニケーションをはかっていることなどを発表してきました。夜には分散会、歌手あり、踊りありで舞台はにぎわいました。このようにして、にぎやかなうちに二日目も終わりました。

最終日の十六日(木)は解散、私達はなごりおしい思いで多くの思い出と出会いに感謝して、お別れの握手をかわして熱海を後にしました。

今回学んだ全ては私にたくさんの収穫をくれました。これから活動していく上で参考となるでしょう。

今後は認識を新たに部会活動に生かしていけたらと思っております。役員の皆様方ありがとうございました。以上まとまりのないつたない文章ですが、私のご報告とさせていただきます。

歓迎！ 新会員を紹介しします

- 2013年4月1日入会の新会員を紹介します。
- 山内 恵子 那覇市
 - 多嘉良 総進 沖縄市
 - 山城 喜美子 那覇市
 - 古堅 宗男 名護市
 - 藤田 和巳 那覇市
 - 金城 輝彦 読谷村
 - 瀬底 正和 浦添市
 - 玉那覇 盛一 八重瀬町

金城正一	浦添市	金城昭一	中城村	幸地光男	浦添市	宮城教一	嘉手納町	許田浩之	那覇市	大城良信	宜野湾市	大浜善叶	浦添市	上原清治	南風原町	国吉弘善	浦添市	手登根順義	那覇市	金城宏徳	北谷町	新里盛彦	名護市	宮里利彦	名護市	伊是名将秀	沖繩市	上原洋子	那覇市	宮里義雄	那覇市	大城晴男	糸満市	比嘉政晴	那覇市	上地英男	那覇市	喜舎場英昇	石垣市	古堅末子	名護市	新崎寛	豊見城市	洲謙和子	石垣市
------	-----	------	-----	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	-------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	-------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	-------	-----	------	-----	-----	------	------	-----



ゴルフサークル

五月七日(火)第三回退職者の会ゴルフサークルコンペを開催しました。連休明けにも関わらず、久しぶりに五組十八名の参加があり、大いに盛り上がりました。その日は天気も良く言い



訳のできない位に晴れ上がり、プレー終了後のクラブハウスでは成績の良し悪しは別として・・・プレー中の事には触れることもなく、淡々と食事を済まし、表彰式を終えました。成績については次の通りです。

優勝 漢那哲也
準優勝 前里宗啓
三位 伊波堅司
ラッキー7 安里 優
B・B賞 砂川安弘 (支部委員長)
ニアピン賞 伊波堅司
ドラゴン賞 新里 勇
ベストグロス賞 勝連正也

今回は八月五日(月)開催となります。
 今後とも格安料金でプレー

三線サークル

出来るゴルフ場を探して皆さんに紹介しますので、是非とも多くの皆様の参加をお待ち致しております。
 *事務局連絡番号
 〇九〇・二五〇四・一三〇八 (勝連)



跡めぐり、月見会、老人ホームの慰問公演等楽しい企画をし、会員の親睦を図っております。これからも会員の絆を大切にしながら継続していきたいと思っております。

「吉川さおり」「タマキアキラ」を再び議会へ

第23回参議院議員選挙は投票日まで2ヶ月を切り終盤戦を迎えている。総支部はこれまで署名カード・紹介者カードの取り組みや「タマキアキラ」那覇市議とのセットによるOB宅訪問など「吉川さおり」の浸透と支持・支援拡大を全力で展開している。しかしながら、署名カードの集約状況は約半数と西本部内でも最も悪く危機的状況となっている。今回の選挙の争点を

理解していただきたい。今回の選挙の争点は①情報通信政策の確立②労働法・雇用政策③憲法96条の改正など憲法問題である。とりわけ来年は光の道構想の包括検証が行われる。

一方、参議院議員選挙と同時に進む那覇市議会議員選挙は少数激戦の様相を呈し、4期目をめざす「タマキアキラ」も激しい選挙戦を余儀なくされている。情報労連は組合員が安

心して暮らせる社会の実現のため、政策・制度を策定し運動を展開している。その中には地方議会でも取り組み内容もたくさんあり、「タマキアキラ」を県都で中核都市である那覇市議会に送り出さなければならぬ。景気回復への期待感から現政権は高い支持率を保っているが、ここに来て現政権の政策の実態も明らかになりつつある。マスコミ報道に感わされることなく争点をしっかりと捉え、選挙戦を闘いぬきましょう。

(沖縄県総支部副委員長・下里茂)

定期法律相談(予約制)の案内

組合員・退職者への福祉サービスの一環として法律相談(予約制)を実施しています。相談日は、以下のとおりです。

例えば... ●遺産相続 ●不動産関係 ●男女関係 ●金銭トラブルなど
 弁護士 池宮城 紀夫 (NTT労組弁護士)

2013年7月17日(水) 14時~16時
NTT楚辺ビル2階保健室
 申込・問合せ先: ☎098-870-4100 沖縄総支部(國吉)まで
 ※緊急を要する場合など、随時受付も実施しております。
 (県支部協 ☎098-870-7101)

●8月21日	浦添: NTT労組沖繩総支部会議室	14時
●9月18日	楚辺: NTT楚辺ビル2階保健室	14時
●10月16日	浦添: NTT労組沖繩総支部会議室	14時
●11月20日	楚辺: NTT楚辺ビル2階保健室	14時
●12月18日	浦添: NTT労組沖繩総支部会議室	14時

「会員の訃報について」
 謹んでご報告し、故人のご冥福をお祈りします。
 仲宗根雅夫(2013.0506没)満61歳、宮古島市在